

# 中国地区コンファレンス 2010

日時：7月10日(土)・11日(日) 場所：防府市(防府青年会議所主管)

準備に準備を重ねてきた地区コンファレンス2010が、7月10日・11日、防府の地にて開催されました。

まずは4月からはじまったPRキャラバン隊でしたが、中国地区全56LOMを回るべく、片道5時間かけて10分のPRをし、萩に帰るとすでに朝。仕事をして、夕方にはまた片道4時間かけてPRに行くという日々が続き、睡眠不足の結晶とも言える結果、1,100名を超える地区メンバーの登録をいただきました。地区コンでは式典・大懇親会とも、司会という大役を仰せつかりましたが、何とかやり遂げることができ今後の大きな自信にもつながりました。当委員会では、式典、メインフォーラム、大懇親会、領土領海のパネル展示・署名活動の運営、設営担当でしたが、中



国地区内の委員会メンバーが全員集まるといことがなかなか難しく、数人の主要メンバーのみで寝ずの会議、資料づくりをした日々は時間と体力との戦いでしたが、今では忘れえぬ思い出となり、必ずや後に役立つ経験にもなったと思います。また副委員長としてメンバーを束ねる難しさを目の当たりにし、なかなか委員会に出席できない委員会メンバーの士気を保つために、とにかく報告、連絡事項は個人的に逐一電話で対話をしながらコミュニケーションを取るという私なりのやり方で最後までやり通しました。その結果、地区コン当日には、全メンバーが同じ気持ちで事業に取り組み、メンバーからは「この委員会に出向して本当に良かった。」といううれしい言葉をいただきました。もちろん、私は大号泣でしたが…。また、10日、11日と商店街で開催されたG級グルメグランプリに萩を代表して出店された中村君のライスコロッケも大好評でした。本当にお疲れ様でした。

増山理事長をはじめとする多くのメンバーに参加いただき心から感謝しています。また、大懇親会の途中からは雨が降り出し多くの方が帰り出す中で、傘もささず最後まで私の司会を見守ってくださったLOMメンバーには、本当に勇気づけられました。初めての出向でしたが、副委員長という責務をなんとか行動力のみで全うできたのも、萩JC



のメンバーの励ましと支えがあったからこそだと実感しています。地区の出向で学んだ多くのことを、萩JCの中で活かし、新しいメンバー達にも伝えていくことで少しでも恩返しができたらと思います。

本当にありがとうございました！

公益社団法人日本青年会議所 中国地区協議会  
JC 運動確立委員会 副委員長 佐久間 慈子

日時：9月5日(日) 場所：山口南総合センター

9月5日(日)に、山口南総合センターにて、「相撲キッズトーナメント～健やかに 清き心で たくましく!」と題した、小学生対象のわんぱく相撲が開催されました。私自身、初めての出向という事もある中、ドキドキしながら当日を迎えました。当日の事業には、山口県下各地から約40名の子供たちが参加してくれ、午前中は、山口県相撲連盟の方たちが子供たちに、相撲の稽古をつけてくださり、午後からは小学年の部 中学年の部 高学年の部 女子の部と分かれてトーナメント形式で相撲を行っていきました。体格の差が少ない小学年の部では、接戦が多く大変会場を盛り上げてくれました。中でも、私が特に印象深かったのが、勝って相手を倒した子供が負けた子供に手を差し伸べて起こしてあげるといったシーンでした。子供たちが勝ち負けだけにこだわらず、相手を思い遣る心というものを持って相撲に取り組んでくれました。この経験が子供たちにとっては、大変大きな財産になると思います。

最後に当日朝から、この事業に協力して下さった萩のメンバーの方々にお礼申し上げます。どうもありがとうございました。

山口ブロック協議会 たくましく生き抜く力実践委員会 出向 松本 俊孝

わんぱく  
相撲

